

インスリンポンプ・持続グルコース測定器を ご使用中の受診者様へ

・検査時に注意が必要な体内外の医療機器について

当センターでは、日本糖尿病協会、インスリンポンプ及び持続グルコース測定器の販売メーカーの指導に基づき、以下の対応を取らせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

当センターでは、インスリンポンプ(CSII)及び持続グルコース測定器(CGM/FGM)を装着したまま、下記の検査をご受診いただくことはできません。

胸部 X 線

CT(頭部・胸部・腹部)

胃部 X 線 (バリウム)

内臓脂肪 CT

マンモグラフィ

骨密度検査

- インスリンポンプ、持続グルコースモニタ測定器の両機器は、放射線を用いる検査によって誤作動や故障することが報告されているためです。そのため、機器の取り外しができない受診者様は胸部 X 線、胃部 X 線、CT(頭部、胸部、腹部)、内臓脂肪 CT、マンモグラフィ、骨密度検査を受けることができません。

対象機器については 2 ページ目以降をご確認ください。

▼掲載元▼製品ごとの取り扱い一覧リーフレット (公益社団法人日本糖尿病協会 HP より)

https://www.nittokyo.or.jp/uploads/files/cgm_mri_2_2020.pdf

製品ごとの取り扱い一覧リーフレット (公益社団法人日本糖尿病協会 HP より)

インスリンポンプ・持続グルコース測定器をご使用中の方で 検査受診を希望される方へ

- 機器を外していただいた場合に限り、X 線検査をご受診いただけます。
- 機器によっては医療者による取り外しが必要な機器がありますが、当センターでは医療者による取り外しは行っておりません。機器の取り外しはあらかじめ主治医にご相談いただくようお願いいたします。
- 機器の故障や不具合については当センターでは責任を負いかねます。

インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

インスリンポンプ

ミニメド 620G/640G/770G/780G インスリンポンプ 日本メドトロニック株式会社	パラダイムインスリンポンプ 712/722 日本メドトロニック株式会社	メディセーフウィズスマート テルモ株式会社	TOP-8200 (株)トップ
			

持続グルコース測定器 (CGM)

ミニメド770G/780Gトランスミッタ ガーディアン4トランスミッタ 日本メドトロニック株式会社	Dexcom G6 CGMシステム Dexcom G7 CGMシステム デクスコムジャパン(合)	FreeStyle リブレ2センサー アボットジャパン(合)
		

取り外しが必要なもの

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640G/770G/780G インスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズスマート TOP-8200	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
CGM	ミニメド770G/780Gトランスミッタ ガーディアン4トランスミッタ	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	Dexcom G6 CGMシステム Dexcom G7 CGMシステム	トランスミッタ	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
	FreeStyle リブレ2センサー	トランスミッタ	必要	必要※	必要
		センサー	必要	必要※	必要

※Dexcom G7はCTスキャン中にスキャン領域から外され、鉛エプロンで覆われている場合は、取り外しの必要はありません。

各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

日本メドトロニック株式会社 日本メドトロニック24時間サポートライン TEL:0120-56-32-56 受付時間 24時間365日受付

テルモ株式会社 テルモ・コールセンター TEL:0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付

デクスコムジャパン合同会社 テクニカルサポートセンター TEL:0800-000-8019 受付時間【平日】8:00-20:00、【土曜・祝日】8:00-17:00(日曜、祝日が重なる土曜、弊社指定休業日を除く)
製品サポートリクエスト https://dexcom-intl-jp.custhelp.com/app/support_request/

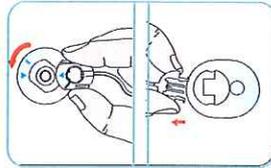
株式会社トップ TEL:0120-74-5510 24時間365日受付

アボットジャパン合同会社 お客様相談窓口:0120-37-8055 受付時間:【月曜～金曜】8:00-20:00、【祝日】8:00-17:00
お客様相談窓口メールアドレス:adc-cs.jp@abbott.com

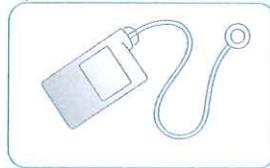
取り外し方法

インスリンポンプ

ミニメド620G/640G/770G/780G
インスリンポンプ
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを取り外します。

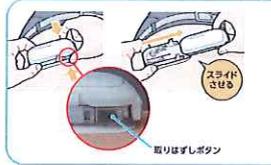


② ポンプとチューブを体から取り外し、清潔な場所に保管します。

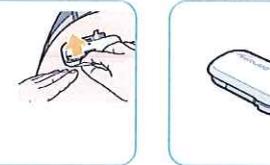


③ 検査後、再びチューブを取り付けます。

メディセーフウィズスマート



① ポンプをパッチから取り外した後、パッチを体からはがします。

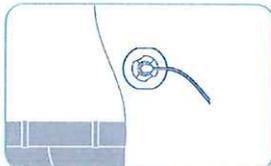


② ポンプを清潔な場所に保管します。

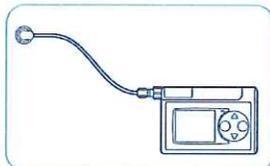


③ 検査後、新しいパッチを取り付けます。

TOP-8200



① 注入セットを身体から取り外します。



② ポンプを体から取り外し、保管します。



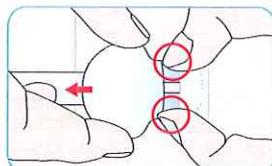
③ 検査後、新しい注入セットを取り付けます。

持続グルコース測定器 (CGM)

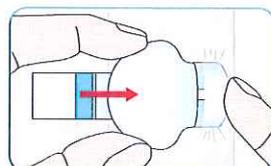
ミニメド770G/780Gトランスミッタ
ガーディアン4トランスミッタ



① 粘着タブをCGM本体から慎重に外します。

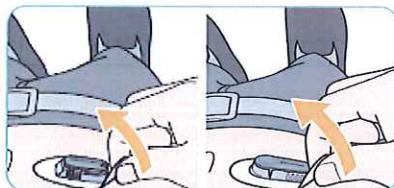


② センサーからCGM本体を取り外した後、センサーをそとはがします。



③ 検査後、新しいセンサーを装着し、CGM本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G6 CGMシステム
Dexcom G7 CGMシステム



G6: トランスミッターが付いたままの状態、粘着テープを皮膚からはがします。
G7: 絆創膏のように粘膜パッチをはがします。

FreeStyle リブレ2センサー

【注意】

※ センサーには装着期間中の測定データが保存されています。取り外したセンサーの取り扱いについては、かかりつけの医療機関にご相談ください。

※ 新しいセンサーの装着についても、かかりつけの医療機関にご相談ください。



① センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。



② 検査後、新しいセンサーを装着し、起動します。